

令和5年度 学校評価 自己評価 (1学期)

1 学校の重点課題

- 【正】○ 主体的・対話的で深い学びの推進と基礎基本の定着
- 【健】○ 個々の体力・運動能力の向上と生活リズムの確立を目指した保健指導(安全指導・給食指導を含)の推進
- 【愛】○ 一校一改善の徹底指導と心を育む生徒指導の推進

2 課題と改善策

		具体的方策	評価	改善の方策等
学 力 向 上	1	基礎基本を確実に定着	2.8	・個の実態に応じた課題の提示に心掛け,基礎基本の定着を図る。繰り返し定着するまで指導する。 ・ノート指導の充実,発表準備リハーサルタイムを活用する。 ・家庭学習の充実(日記指導の充実,個別の実態に合わせた家庭学習,基礎基本中心の内容)に努める。 ・ノート指導とタブレット端末をバランスよく活用する。
	2	学年に応じた表現力の育成	2.8	
	3	少人数・複式学級の指導法の工夫・改善,個別指導	3.0	
	4	学習の躰(学習準備,聞く姿勢,机上の整理,書く姿勢等)の定着	2.5	
	5	個に応じた家庭学習の内容等の充実に努めているか。(学年×10分+20分)	3.2	
生 徒 指 導	1	アサーショントレーニングやSSTを取り入れた指導	3.4	・スマイルタイムでの取組を計画的に行い,掲示方法の改善を図る。 ・継続的なアンケートや積極的な面談の実施によるいじめの早期発見,解消に努める。(タブレット端末を有効に活用する) ・校区を挙げて取り組むあいさつに職員が進んで行う。 ・2学期一事徹底『廊下歩行』
	2	いじめの発見につながるようなアンケートや個別面談等を実施と早期発見,早期解消	3.6	
	3	学年に応じた図書の見出し,冊数等,読書好きな子供の育成に向けた読書指導	3.3	
	4	一校一改革「あいさつ」,1学期の一事徹底項目「姿勢」の指導	2.7	
保 健 指 導 ・ 体 力 向 上	1	むし歯の治療率100%,むし歯ゼロ,生活リズムの定着	2.9	・むし歯の治療率100%達成。むし歯ゼロを継続する。 ・生活リズム定着のために,メリハリカードを活用する。 ・「早寝・早起き・朝ご飯」の継続指導と家庭教育学級や学校保健委員会との連携による指導に努める。 ・朝活動時間を活用した一校一運動「一輪車」指導とよき伝統の「なわとび」を並行して実施する。 ・給食時間のマスク着用を徹底する。
	2	一校一運動「一輪車」やチャレンジかごしまへの積極的取組	2.9	
	3	校内外の事故防止をめざした安全指導,KYT指導	3.0	
	4	給食の準備や片付け,食事のマナー等の給食指導	3.5	

3 2学期に向けての取組

- テーマ研修の研究の視点に基づいた検証授業を通して,全学級で「運動好きな子供の育成」に取り組んでいく。
- 一校一改革「あいさつ」, 2学期重点項目「廊下歩行」への指導の徹底及び学習のしつけにも取り組んでいく。
- 聞く態度や姿勢を常に意識させ,タブレットを上手に活用し,自己表現ができる子供の育成に取り組んでいく。
- 夏季休業を利用して疾病等の治療勧告を行い,むし歯の治療率100%を目指す。
- 呼名あいさつに取組み,あいさつの定着を図るだけでなく,あいさつされた時のすがすがしい気持ちの共有等を通して周囲の人へ優しい言葉がかけられる子供を育てていく。